

広島経済大学教員情報

基本情報

所属	経済学部 経済学科	氏名	野北 晴子 Nokita Haruko
職名	教授	E-Mail	hr-noki@hue.ac.jp
		ホームページ	



■ 学歴・取得学位

1986年 3月	佐賀大学経済学部管理科学科卒業 経済学士
1989年 3月	広島経済大学大学院経済学研究科博士課程前期課程修了 経済学修士
1993年 3月	広島経済大学大学院経済学研究科博士課程後期課程 単位取得満期退学

■ 主な職歴

1990年 4月	広島経済大学 助手
1994年 4月	広島経済大学 講師
2001年 4月	広島経済大学 助教授
2007年 4月	広島経済大学 教授（現在に至る）

教育活動

■ 主な担当授業科目

- 学部： 国際経済論基礎、国際経済論、国際貿易、英語新聞雑誌web、経済入門、入門ゼミ、演習Ⅰ・Ⅱ
○大学院：

■ 教育上の特記事項

- 教科書・教材：第6章、広島経済大学経済学科（2010）「経済入門2010年」
○教育活動：
○免許・資格：

研究活動

■ 研究分野

研究分野	アジア経済
主な研究テーマ	アジア地域における日本と他のアジア諸国の相互経済関係
キーワード	ASEAN 直接投資 物流 産業構造 貿易

■ 主な著書・論文等

論文	ASEAN諸国の構造変化と新たな役割—日本、中国、インドをつなぐ—, (単著) 広島経済大学経済研究論集 32(3) 2009年
論文	インドの経済発展とアジア大物流回廊の構築—インド・ASEAN・日本ライン—, (共著) 広島経済大学経済研究論集 31(3) 2008年
論文	アジア諸国の経済発展と通貨危機—産業構造の視点から—, (単著) 広島経済大学経済研究論集 30(3・4) 2008年
論文	再考 日本の直接投資とアジア経済—国際産業連関表による分析—, (単著) 広島経済大学経済研究論集 29(2・3) 2006年
論文	ASEAN 諸国における女性労働と経済発展, (単著) 広島経済大学経済研究論集 28(3) (通号 127), 2005年
論文	女性労働と経済発展, (共著) 課題番号: 15530172 平成 15 年度～平成 16 年度科学研究費補助金 (基盤研究 (C) (1)) 研究成果報告書, 2004年

■ 大学就任以前の主な業務上の実績

--	--

■ 主な所属学会

日本経済学会、日本経済政策学会 (関西部会理事・幹事)、日本国際経済学会

■ 受賞等

--	--

■ 研究助成金による研究

<p>○科学研究費補助金 (基盤研究 (C) (1)) (2003～2004)</p> <p>研究代表者、研究課題: 女性労働と経済発展</p> <p>○科学研究費補助金 国際学術研究 (1991～1993)</p> <p>研究分担、研究課題: アジア諸国の経済発展パターンとわが国の経済協力に関する理論的・実証的研究</p> <p>○日本私学振興財団 (1990～1992)</p> <p>研究分担、研究課題: 日本の海外直接投資とインドネシア経済の近代化発展—それに伴う文化摩擦についての研究—</p>

社会活動

<p>○外部委員</p> <p>国際協力事業団社会調査部「インドネシア国長期開発計画推進のための経済モデル開発調査及び長期経済モデル開発理論と実施体制 (プロジェクト研究)」小委員会, 検討委員会委員 (1996年～1999年)</p>
--

大学運営活動

--	--